

入学試験における出題意図について（2026年度純真学園大学大学院 保健医療学研究科）

■英語

本学大学院のアドミッション・ポリシーでは、建学の精神である「気品」「知性」「奉仕」に則り、保健・医療・福祉の分野において社会の要請に応え得る高度専門職業人の養成を目指している。高度化・国際化する医療に対応し、学術研究を遂行するためには、医学・医療分野の英語文献を正確に読み解く力が不可欠である。英語は、こうした大学院での学修・研究の基盤となる読解力を評価することを意図して出題した。

出題は、医療分野における人工知能（AI）の活用をめぐる学術的な英文を題材とし、本文中の下線部（１）～（５）を和訳させる形式とした。現代医療が直面する新しいテーマに関する英文を、専門的な語彙を含めて正確に読み取り、日本語に置き換えられるかを問うものである。

評価にあたっては、英文の構造を正しく把握し、文脈に即して内容を正確に読み取ったうえで、専門用語を含む記述を、意味の通る適切な日本語で表現できるかを重視した。単語や文法の知識にとどまらず、文章全体の趣旨を的確にとらえる読解力と、それを分かりやすく伝える日本語表現力を評価することを意図している。